

活セン ニュース

2016年 8月号

発行：いなべ市市民活動センター TEL：0594-74-5806 FAX：0594-74-5834

市民活動センターは、住みよいまちづくりをすすめる市民活動団体、ボランティア団体の活動を応援するところです。

市民がつくる、住みよいいなべのまちづくり、あなたも参加しませんか？
あなたの手を、力を、アイデアをかしてください。

海外での支援活動

このいなべ市を含む近隣ではなじみの少ないNPO、NGOの活動を紹介します。特に、活動を海外にむけたNGO「国境のない医師団」は、ご存知の方も多いでしょう。

海外の貧困支援

商品が安いことは、いいですね。でも、その陰に東南アジアやアフリカでは、低賃金、長時間労働があり、貧困にあえぐ人々がいる。そこで、公平な交換（フェアトレード）で、貧困から救い、自立支援の活動を行う「**NPO 法人ヒューマン・ビジョンの会**」ほか、海外支援には多くのNPOが活動しています。フェアトレードの商品を見かけたら、購入してみてください。あなたも支援活動に協力できます。

障がい者支援

タイ、インドネシアなどで、障がい者に対する支援、車イスや奨学金を贈り、家のバリアフリー工事をして障がい者を支援する活動をしている「**認定NPO 法人アジア車イス交流センター**」があります。この団体は、スマイルフェスタに参加していますので、ご存じの方もみえるはず・・・。



就学支援

フィリピン、ネパール、スリランカなどアジアの貧しい地域で暮らす子どもたちが、学校へ通えるように支援する活動を行っている「**NPO 法人チャイルド・ファンド・ジャパン**」日本国内で、支援いただける里親を探し、成長するまで月々4000円で1対1の支援を行うプログラムです。

***NPO**は、主に国内で活動する非営利な団体、**NGO**は、非政府組織、おもに外国で活動するボランティア団体のことです。

*紹介した団体について詳しくは、各ホームページをご覧ください。

自転車世界を旅した「松本 英輝」さんの話と夏休み応援講座

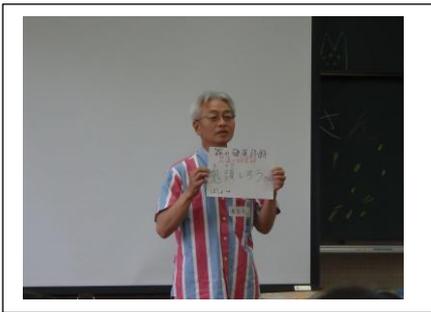


7月9日(土)藤原文化センターで、世界を自転車で巡って地球環境の現状を伝えている松本英輝さんの講演会が開催されました。

この講演は、自転車の楽しさを子どもたちに伝えたいと活動している、いなべ市地域おこし協力隊の西地伸浩さんの呼びかけで開催されました。

講演で、10才のときに世界旅行をしたいと思いつき、12才で一人旅に出た松本さん、「旅は人間を大きく成長させ豊かな心を育てる」と話します。講演では、訪れた国々やそこで生活する人々を、スライドを使って説明しました。中国大陸を23日間かけて自転車で横断したお話や、ドイツでは車よりも自転車を優先している道路事情を話されました。参加者は、世界を自転車で旅する松本さんのスケールの大きさに驚くばかりでした。また講演後、「夏やすみ自由研究相談会」も開催。講師が紹介され、子どもたちはそれぞれやってみよう講座に参加し、グラスに植物を植えこんだり、豆腐を作ったり、山の管理を覚えてもらったりしていました。当日はボランティアによる託児所も開設され、講演会や相談会にゆったりと参加することができたと好評でした。

講演では、訪れた国々やそこで生活する人々を、スライドを使って説明しました。中国大陸を23日間かけて自転車で横断したお話や、ドイツでは車よりも自転車を優先している道路事情を話されました。参加者は、世界を自転車で旅する松本さんのスケールの大きさに驚くばかりでした。また講演後、「夏やすみ自由研究相談会」も開催。講師が紹介され、子どもたちはそれぞれやってみよう講座に参加し、グラスに植物を植えこんだり、豆腐を作ったり、山の管理を覚えてもらったりしていました。当日はボランティアによる託児所も開設され、講演会や相談会にゆったりと参加することができたと好評でした。



森の間伐について



なんでも相談



豆腐づくり

企業イベント

トヨタ車体 夏祭り 7月24日(日)

毎年開催されている、地域と社員のための夏祭りに、市民活動センターもブースを開設、いなべこども活動支援センターは竹工作を、ラニフラスタジオはブレスレット作りを行い、会場を訪れた子どもたちが楽しんでいました。

また、いなべFM やいなべ生活安全協会、消防署なども参加し活動をPRしていました。会場では、食べ物やゲームの屋台がたくさん並び、戦隊ヒーローショーやお笑いライブが開催されるなど、多くの人で賑わいました。



ブレスレット作り



竹とんぼ作り



カナの訪問レポート



事務局長の松宮さん

子どもたちに寄り添ってあげたい！NPO 法人 ヴェリタス

生活困窮世帯、不登校の子どもに対する学習支援や、社会とのかかわりを絶つ若者の就労支援を行なっているNPO法人ヴェリタス。設立して約1年になりますが、代表の服部邦夫さんはもう30年以上就労支援の活動をされています。空手を教えていたことがきっかけで、問題のある若者の親や警察から相談があり、サポートをするようになりました。子供たちは、親や警察では身構えませんが、服部さん

の言葉は届くようです。

思春期や問題のある少年少女とどう接するのか尋ねると、「なんにも言わず寄り添ったり、叱ったり、人によって対応は変わります。無理強いはしませんが、社会に入ってから最低限困らないようにしてあげたい」と松宮事務局長。

一生懸命お世話しても、逃げてしまう子もいる現実や目に見えて結果のすることのない活動ですが、味方になってくれるヴェリタスさんの存在はこれからもっと必要になってくることでしょう。

現在服部さんは企業や行政、警察を飛び回り、活動の幅や知識を広げていきたいと考えています。NPO法人ヴェリタスでは、この4月から丹生川に事務局を構え、社会福祉協議会からの要請で数名をサポートしていますが、活動資金が慢性的に不足しているため、賛助してくださる会員を求めています。皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

活動の詳細はホームページ (<http://www3.cty-net.ne.jp/~veritas/>) をご覧ください。

問い合わせ先 事務局 0594-37-4818 (いなべ市施設丹生川上教育集会所内)



次年度のスマイルフェスタ in いなべに向けて

7月15日(金)スマイルフェスタの参加団体が集まって、今年度の反省会を開催しました。良かった点と改善すべき点をそれぞれの班で付せんに記入して意見を交わしました。改善すべき点を洗い出し、来年のフェスタのためにどう活かしたらいいかを発表しました。

*参加者の意見をまとめました。別紙を参照してください。



助成金講座のお知らせ

地域や社会の課題に対し、問題解決に取り組む皆さんの活動を応援します。
いろいろな助成金を紹介し、申請の方法について学びます。また、インターネットを使った寄付の集め方、日本政策金融公庫の支援メニューなどもあります。ぜひ、活動を広げたい、活動費が必要という方、ご参加ください。

と き 9月13日（火）13：30～15：30
ところ いなべ市市民活動センター 2階会議室
参加費 無料 先着30人 です。

*詳しくは、同封のチラシをごらんください。

アンケートのお願い

来年2月、開催予定の市民講座の内容についてご意見を募集します。
毎年、ボランティア・市民活動の理解を深めるため、または活動を広めるために、市民対象の講座を開催してきました。そこで今回、一般市民の方にボランティアに興味をもっていただくため、どんな内容の講座を開いたら良いか、登録団体の方々にお伺いしたいと思います。皆様のご意見ご要望をお待ちしています。
FAX または電話でご意見をお寄せください。

参考（過去の市民講座）

桂 七福 さん ボランティア活動が趣味の落語家
早瀬 登 さん 大阪ボランティア協会の常務理事長 日本NPOセンター理事
(阪神淡路大震災の時にボランティアを組織した方。)
大棟 耕介 さん ホスピタルクラウン
(病院で長期入院のこどもたちに笑顔を届ける活動)
岸川 政之 さん 高校生レストランの仕掛人

いなべ市市民活動センター 休館のおしらせ 8月13日～15日は休館です。

いなべ市市民活動センター

員弁庁舎敷地内、員弁健康センター内 2階

TEL (0594) 74-5806

FAX (0594) 74-5834

委託事業運営者 NPO 法人 いなべ市民クラブ

